



「まるでタイムスリップしたかのような内子旅へ——」

タイムトリップ

Time Trip!

3館無料で感無量！内子で旅気分を味わおう

今、町民の皆さんのみ、伝統文化施設の「上芳我邸」「内子座」「商いと暮らし博物館（内子町歴史民俗資料館：以下、歴民）」の入館が無料になっているのを知っていますか？ まちの歴史や個性、その価値や魅力を知ること、内子町への愛着や誇りを感じてほしいという取り組みの一環です。

そこで今月号の特集では内子町役場の職員

2人をお願いして、3館を巡ってもらいました。日帰りできる明治・大正時代への旅です。距離的には近いけれど、時間的には遠い過去の内子への旅。タイムスリップしたかのような場所には、たくさんの驚きと発見があったようです。無料期間は9月30日まで。あなたも彼女たちのような時間の旅を楽しんでみませんか。

生きた芝居小屋・内子座では数々の有名人が舞台に上がり、本物の技で私たちを魅了してきました。憧れの人と同じ舞台に立った気持ちで、いろいろなポーズに挑戦するのが楽しいみたいです。



1_風情感じるシャンデリアと、舞台正面に飾られる「芸に遊ぶ(藝^{あげま}於^ま遊^{あそ}ぶ)」の文字 2_花道の入口。役者になりきって、揚幕を勢よく開けてみて 3_舞台からの眺め。客席の近さがよく分かる 4_劇場通の観客がよく座っていた、2階正面の客席「大向」。「大向をうならせる」とは、芝居通をも関心させるほどの名演のこと 5_花道の上で歌舞伎ポーズ



内子座は秋から改修工事に入る予定なので、4～5年は見ることができません。町民の皆さんには、このチャンスにぜひ来てほしいです。催しの中には無料で見られるものもあります。建物の味わい深さはもちろんですが、内子座の輝きが増すのは使われているとき。観客として舞台を観るのもおすすめです。

内子座は秋から改修工事に入る予定なので、4～5年は見ることができません。町民の皆さんには、このチャンスにぜひ来てほしいです。催しの中には無料で見られるものもあります。建物の味わい深さはもちろんですが、内子座の輝きが増すのは使われているとき。観客として舞台を観るのもおすすめです。

改修前に内子座の魅力を味わいに来てほしい



多比良 雅美さん
雛太鼓／町並・地域振興課

知っ得ポイント

舞台や花道の床下にある「奈落」も見学できます。昔は人力で回り舞台を動かしていました(左) 内子座には館内を案内してくれるガイドがいるので、話を聞きながら見学するのもおすすめです。内子座愛あふれるガイドで、魅力を教えてください(右)

おすすめ!



1_趣のある縁側の景色 2_桁を支える役目の「持ち送り」。一つ一つデザインが違う 3_大人が手を廻しても届かないほど太い大黒柱。3階までの通し柱で、長さは約6.5mもある 4_圧巻の屋根裏を自分の目で確かめてみて 5_レトロで趣のある箱階段に座って 6_母屋の南面の前で撮影。立派な海鼠壁や漆喰の重厚感がすごい



最初に訪れたのは明治時代に建てられた上芳我邸。木蠟生産で財を成した豪商の家は立派で、当時の繁栄の名残を感じます。平成生まれの二人は風情ある庭やベンガラ塗りの柱など、華やかな雰囲気をお嬢さま気分楽しんでいました。

豪華で華やかな上芳我邸でゆっくり過ごしてみて



玉井 緑さん
上芳我邸職員

しだれ梅や紅梅がきれいに咲く、これからの季節が特におすすめです。映えスポットもたくさんあり、結婚式の前撮りの撮影をする人もいます。着物が似合う場所なので、いい写真が撮れると思いますよ。まちの歴史や当時の職人技のすごさなど、たくさん感じられる上芳我邸。無料期間に、その魅力を改めて感じてください。

製蠟業が盛んな頃、この屋敷は迎賓館的な使われ方をしていたようです。商談の場や、大切な客をもてなす場として使われていました。贅を尽くした造りで、どこを見ても見ごたえがあります。大きな大黒柱や、釘を一本も使っていない小屋組みは圧巻。欄間や持ち送りの装飾は細やかな美しさです。巨万の富を得た当時の繁栄がうかがえる時代を超えて、もてなされている気分になります。

知っ得ポイント

2月頃になると中庭にあるしだれ梅がきれいな花を咲かせてくれます。(左) 毎年「20歳の記念式」に出席する皆さんには、内子町伝統文化施設の無料入館券を配布しています。歴史ある建物は振り袖にもよく似合います。ぜひ撮影してみてください。(右)

いいね!





軒下に腰掛けて中庭を眺めるのもいい



心落ち着く2階からの景色



火鉢を前に、昔の冬の暮らしを想像してみる



昔の薬のパッケージ



当時から残る薬瓶

小道具、アンティーク好きには たまらないレトロ空間

Time Trip! 03

歴民は明治から昭和まで営業していた薬局で、大正10年頃の生活がそのまま再現されています。内子の商店街から一步足を踏み入ると、異世界に迷い込んだよう——。しゃべる人形がいたり、昔懐かしい民具が置かれていたり。じわじわじわるの面白さで、歴史好きの心をくすぐる穴場スポットです。

ま
ち
の
歴
史
へ
の
興
味
が
ど
ん
ど
ん
湧
い
て
く
る



藤永 さきこ
=内子中1年生=

内子町の博物館ボランティア「学芸サポーター」に参加しています。学芸員さんが昔の民具の使い方を実演しながら話してくれるので、面白いです。歴民自体も興味深く、薬瓶などが当時のまま残っているのは全国でも珍しいと聞きました。今も見られる薬があり、ロゴや装飾などの違いも知れます。教科書では学べないような歴史を肌で感じられるのも好きです。私は炊事場の中に井戸があるのが面白くて、水道のない時代の暮らしを想像しました。深さが8mもあることにも衝撃を受けました。学サポの特権で、奥の蔵の民具を見ることができます。昔のことを知ること、知識がどんどん深まっている気がします。学サポは私が最年少なので、歴史好きや博物館好きの若い子が増えたらうれしいです。



昔は電話のない家がほとんどで、とても珍しかったのだとか



ポーズを真似する二人。ちなみに人形は春夏用と秋冬用で衣替えをするそう



炊事場の井戸にびっくり。のぞくと水が見える



商いと暮らし博物館

Akinaitokurashi
hakubutukan

ほ
か
の
博
物
館
に
は
な
い
しゃ
べ
る
人
形
が
面
白
い



二宮 初寧さん =内子小6=

歴民の面白さは、大正時代の薬屋の暮らしを人形が再現しているところ。館内に入ると、「おいでなはい!」と人形が大きな声で迎えてくれます。声を担当したのは劇団オーガンスで、女中の声は私の母がしています。会話から昔の生活などが知れて、楽しいです。ほっこりした建物の雰囲気も好きで、休日に友達を誘って遊びに行くこともあります。

タ
イ
ム
ス
リ
ッ
プ
し
た
よ
う
な
、
特
別
な
時
間



兵頭 望美さん =内子小6=

ここで行われる「内子れきみんであそぼ」が大好きです。昔のかき氷機などを体験できて、夏には当時のかき氷を再現しました。完成した氷はシャリシャリで、シロップもみぞれやあんこだけ。味は今一つでしたが、今との違いが面白かったです。他にもトトロの電話のかけ方を教わったり、七輪でかきもちを焼いたり。タイムスリップしたような特別な時間にワクワクします。

内子町学芸サポーター (内子れきみん班)

歴民を舞台に、学芸員とともに収蔵資料や内子市街地の歴史を調査・研究する博物館ボランティアです。今後、民具調査や古写真の解析、神社仏閣の調査などの活動を予定しています。一緒に歴民を盛り上げてくれる人、大歓迎です。



内子れきみんであそぼ

町内の小学生に向けて、まちの歴史や昔の暮らしを楽しく学べるイベントを定期的に開催しています。次の開催は3月で、テーマは「昔の食事」です。詳細が決まり次第、広報紙や歴民のInstagramで紹介する予定です。



夏の民具、「蚊帳」を体験

知
っ
得
ポ
イ
ン
ト
②
歴
民
の
楽
し
い
活
動

月替わりで展示「今月の商いと暮らし」

歴民では毎月テーマを決めて、収蔵品を展示しています。通りからすぐ見える、主人と丁稚の人形の近くで展示しているので、通りがかりにのぞいてみてください。小さな展示ですが、昔の暮らしを垣間見ることができます。



知
っ
得
ポ
イ
ン
ト
①
古
き
良
き
民
具
の
展
示



木蠟資料館 上芳我邸

🏠 内子町内子 2696
☎ 0893 (44) 2771
🕒 午前9時～午後4時30分
🅑 なし／町並駐車場 (有料)



はじめて 櫛染ストールづくり

- 日時 3月24日 (日) 午前10時～正午
- 場所 木蠟資料館上芳我邸
- 参加費 綿ストール4,000円、ウールストール5,000円、持ち込み3,000円 (100%まで)
- 【申込・問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎ 0893 (44) 5212



Time Trip! MAP

～日帰りできる明治・大正時代への旅～

3館の基本情報やイベント情報を紹介しています。マップと一緒に紹介するので、巡るときの参考にしてみてください。



商いと暮らし博物館

🏠 内子町内子 1938
☎ 0893 (44) 5220
🕒 午前9時～午後4時30分
🅑 なし／内子分庁



内子れきみん ひな人形展示

- 町内より寄贈された、大正～昭和初期のひな人形を展示します。立ち並ぶひな人形から春の訪れを感じてみませんか。
- 期間 3月2日 (土)～4月5日 (金)
 - 場所 商いと暮らし博物館
 - 【問い合わせ】
町並・地域振興課
☎ 0893 (44) 2118



内子座

🏠 内子町内子 2102
☎ 0893 (44) 2840
🕒 午前9時～午後4時30分
🅑 あり／8台



親子で楽しむ本格クラシックのタベin内子座

- 日時 3月13日 (水) 午後6時30分～8時
- 場所 内子座
- 入場料 大人3,000円、高校生以上の学生500円、中学生以下無料
- 【問い合わせ】
内子座クラシック実行委員会事務局 (武知)
☎ 0893 (44) 3054



～あなたも誰かと出かけてみよう～

近場でできる遊びと学び 無料タイムトリップの旅へ

3館を巡った後、二人に感想を聞くと「無料でこんなにも楽しめるなんて」「まちの魅力を再発見できた」など、うれしそうに話してくれました。二人の感想から、まちへの思いも増した旅となったことが分かります。

家族や友達と一緒に 巡ってみたい

みづき 沖元 美月さん

内子で旅気分を味わえました。どれも歴史ある建物の雰囲気がよくて、どこを切り取っても写真映えます。内子座で歌舞伎のポーズをしたり、歴民で人形と写真を撮ったり。すてきな写真を撮ることができました。SNSで発信するのもいいですね。内子にずっといると、3館ともあるのが当たり前と感じ、その素晴らしさに気付いていない部分があります。今回ゆっくり巡れたことで、それぞれの魅力をより深く知れました。想像以上に楽しめたので誰かにもおすすめしたいし、今度は家族や友達とも巡ってみたいです。

古いものの良さに気付けた 私たちも大切にしたい

ゆら 重松 夢来さん

古いものが好きで、無料の3館巡りはとても楽しかったです。上芳我邸の中をじっくり見るのは初めてで、屋根裏の木組みのすごさに驚きました。内子座ではガイドさんが、取り壊しの危機を住民の熱意で復活させた話を交えながら館内を紹介してくれました。ただ見て楽しむだけでなく、古いものを大事にしてきた先人たちの思いにも触れて、私たちも大切にしたいと思えたし、そう思う人が増えるといいなと感じました。内子に住むのは3年目で知らないことが多いので、まちの良さに気付くいい機会になりました。

